



松陰神社にお参り

はぎのね vol.13

萩ネットワーク

あけまして

おめでとうございます



萩ネットワーク協会会長

萩市長 田中 文夫

萩ネットワーク会員の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことを、心からお慶び申し上げます。

本誌「萩ネットワーク」は、平成6年の創刊からこれまでの長い歴史の中で、会員の皆様をはじめ、読者、筆者の方々からのご支援、ご信頼をいただきながら事業を継続することができております。

これからも、萩出身の皆様と萩を結び情報誌として、今の萩をカタチづくるものをテーマに、ふるさと萩の「人」、「日々の営み」、「数々の知恵」を新しい切り口でお届けしてまいります。

皆様におかれましては、ご健勝で、ご多幸の多い年となることを祈念申し上げます、年頭のごあいさついたします。



審査結果の電話を受ける田中市長

■萩ジオパーク推進協議会 会長 田中市長コメント

平成30年に日本ジオパークに加盟認定されて以来、関係自治体や市民の皆様と協力しながら、認定時に指摘された課題解決に努め、地球の視点で「萩らしさ」が“見える”、“伝わる”まちを、萩ジオパークの将来像に掲げ、さまざまな活動を行ってきたことが日本ジオパーク再認定という形で評価いただけたことを大変うれしく思います。

これまで萩ジオパーク活動に取り組んでこられた皆様方に、深く敬意を表するとともに、ご支援いただいた関係者の皆様方に感謝申し上げます。

今後もさらなる活動の推進によって、より多くの方々が萩ジオパークを訪れ、新しい萩の魅力を体験できるよう取り組んでまいりますのでご支援、ご協力をお願いします。

萩ジオパーク 再認定！



本年度、日本ジオパーク委員会により実施された、日本ジオパーク再認定審査において、見事再認定されました。これは、地質遺産の保全・活用の仕組みと取組、認定後からのジオパーク活動の進展などを、提出した書類や10月13～14日に行われた現地調査の結果などを踏まえ、12月16日に開催された日本ジオパーク委員会で審議された結果です。

■再認定審査・現地調査の様子

10/13

萩ジオパークの活動に関わる皆さんが、現地で調査員の方に取組状況などを紹介。



笠山周辺で行われた現地調査

10/14

調査員の方から萩ジオパーク推進協議会会長へのヒアリング



調査員：三笠市商工観光課長 下村氏



調査員：産業技術総合研究所 渡辺氏



萩ジオパーク推進協議会会長 田中市長



笠山火口でのミニ噴火実験



御駕籠の前で華麗に踊る草履舞

■江戸時代から続く「萩大名行列」を中心とした秋の一大イベント
11月13日、3年ぶりの開催となる萩時代まつりが開催されました。平安古備組の「萩大名行列」から始まり、甲冑姿の毛利歴代藩主や長州奇兵隊などが、多くの市民の方が見守る中、金谷神社を目指しました。

3年ぶりに開催 萩時代まつり



長さ約5.5mもある長州一本槍を豪快に操る様子



各地でおまつり開催 ＼大いに賑わいました！

市役所前庭



田町商店街



総合福祉センター



萩・明倫学舎



市民館

■萩ふるさとまつり2022
1万人を超える方が来場
11月12日・13日、3年ぶりに2日間にわたり、市役所前庭、総合福祉センター、市民館、田町商店街、萩・明倫学舎の5会場に分散し、周遊型のイベントとして開催されました。
また、気軽に各会場を周遊していただくために、受付で配布される検温・消毒済を示すリストバンドを着用することで、再び検温・消毒をせずに他の会場へ入場できるため、多くの市内外の方が、各会場を周遊しながら、秋のおまつりを楽しめました。



たまがわ夢まつり



かわかみふるさとまつり



福栄ふるさとまつり



むつみふるさとまつり



大井ふるさとまつり



ささなみの秋祭り



明木地区文化祭



須佐地域元気もりもり祭り

■各地域でもおまつりを開催

开

2023年をよい年に！

楽しく参拝、萩の神社巡り



ご利益願って 三社参り

「八百万の神」を信仰し、神社と共にあった萩の暮らし。新年の始めに「三社参り」で、ご利益を願いたい！ということで、萩の神社の由緒や特徴をご紹介します。



萩往還が描かれた巨大絵馬

Info

萩市椿東 1537
0838-22-4643
参拝自由
P あり



松下村塾や宝物殿、歴史館など見どころがたくさん

松陰神社

しょういんじんじや

吉田松陰を祀った松陰神社と主な門下生を祀った松門神社が並ぶ。「幕末当時のまま現存する松下村塾の空気を感じて欲しい」と宮司の白上陽一郎さん。学業の神様として毎年1月に合格祈願の勧学祭が行われており、学校との関係も深い。椿東小5年生が観光客に松陰先生について伝える取り組み「松陰ガイド」や、毎年恒例の干支にちなんだ巨大絵馬は市内中高生が持ち回りで松陰先生と門下生の年男を描き奉納される。今年は木の旭中学校の生徒作。

椿東小の「志発表」

毎年2月に、松下村塾で椿東小6年生による「志発表」がある。松陰先生の詩を読み、将来の目標を発表する恒例行事。居合わせた観光客がいたく感銘を受けることも。



本殿すぐそばに保育園の遊具が並び、子どもたちが遊ぶ



夏祭り。菊ヶ浜を練り歩く本神輿

住吉神社

すみよしじんじや

Info

萩市浜崎町 240
0838-22-0849
参拝自由
P あり



江戸時代、藩の荷物を運ぶ廻船問屋が時化に遭わないように住吉さまに祈願をする。自分の船だけ助かったため、藩主に嘆願し大阪の住吉大社から勧請。1659年に建てられた。特筆すべきは夏祭り。8月2日、3日にお船と神輿がまちを回り、4日は夏越祭（なごし）と続く。また、併設の保育園では、宮司が園長も務め、社務所と保育園が同じ建物にあるなど子どもとの関わりが深い。女性や子どもも守護の粟嶋社もあり、子授け祈願翌日に授かったという声も届く。

女神輿がスタート

これまで神輿を担ぐのは男性だけだったが、10年前から「神輿を担ぎたい」と言い続けてきた女性がきっかけで、建立360年祭に初の女神輿がまちに繰り出した。

春日神社

かすがじんじや



子どもの誕生など家族の健康を願う姿が多い

807年、奈良の春日大社より天児屋根命の分霊を勧請し、沖原や土原、江向を経て、毛利公が萩へ居城した際に現在の堀内へ。萩の安泰を願い、武士が多く参拝した。拝殿天井の龍の絵は、当時災害が多かったことから天変地異が起らないよう願って描かれたと言われる。また、近隣地域の神社を合祀した阿武神社には、珍しい狛狐の像が。足に紐を結んで祈ると、失くしたものが出てくると伝わっている。



拝殿天井の龍の絵



狛犬と並ぶ珍しい狛狐

狛狐の足には紐が！



どんど焼き
2月3日の節分に行く「どんど焼き」。火に当たって1年の無病息災を願う。16時からの餅まきで福を授けよう！



Info

萩市堀内 285
0838-22-0462
参拝自由
P 約 10 台

金谷神社

かなやじんじや



おおはかくけん 大庭字権の奉納絵馬



みなみ 宮司の陽修一さん



1720 年に遷宮後、ほとんどが創建当時のまま

『八重子のハミング』
2016 年に映画化された『八重子のハミング』の原作舞台・ロケ地でもあるここ。名シーンがよみがえる！



Info

萩市椿 2794
0838-22-7328
参拝自由
P 約 20 台



鎌倉初期の1186年、太宰府天満宮より勧請した菅原道真公の分霊を祀り、「天神さま」の名で学問の神様としても親しまれる。5代藩主毛利吉元の帰依を受けて1720年、萩城下の表玄関として設けられていた大木戸（関所のようなもの）前に遷座。仁王門の佇まいには神仏習合の面影が残る。11月の秋季大祭「天神祭り」では大行列等が奉納され、御網代車（牛車）の御神幸が執り行われる。

干支グッズで開運

とめはらまさみ
萩焼作家・止原理美さんの
ウサギのオブジェ

動物モチーフの萩焼作家と言えば、「現在形の陶芸 萩大賞展V」も受賞した止原さん。子どもの頃から動物好きで、大学では畜産学科を卒業。耳の位置や鼻の長さなど、細かな観察力をウサギ作品にも反映。今年は、焦がしシリーズが登場予定。オンラインショップのほか、萩市内の彩陶庵や天龍窯でも購入可能。

Info

萩焼 風来坊（ふうらいぼう）
yk0612kyyk@gmail.com
Instagram: tomebara319



止原さん

そらいろ菓子店
そらうさプレーン（クッキー）

「そらうさちゃん」が誕生したのは、店主の中島幸絵さんが、息子の稜馬くんから「うさぎソフトクリームがいい！」とメニューのアイデアをもらったことがきっかけ。試行錯誤を経て完成した型で作ったクッキーは、レシピは同じでも「おいしくなった！」と喜ばれている。誰かと集まる場面に、そらうさちゃんのスイーツはいかが？

Info

萩市土原 174-3
Instagram: sorairokashiten



そらうさちゃんモチーフの
メレンゲ菓子やパフェも
おすすめ



地域の営みと神社

明木神社



かつて9月の風鎮祭は盛大で、出店が並び相撲も行われていた

自然の恵みがあってこそその農業や漁業。日々の営みには、祈りと感謝があり、地域に根ざした独自の風習があります。



綱を切る神楽の舞が印象的

Info

萩市明木 3125
0838-55-0355
参拝自由
P 5台

農産物加工販売所 つつじ



明木のめぐみ！

明木は米どころ。新鮮な地元野菜と餅や米が人気。地元産手作りのよもぎあん餅もおすすめ。

Info

萩市明木 2857-3/0838-55-5031
8:30 ~ 17:30
(レストラン 11:00 ~ 15:00)
年未年始
あり
tutuji_no.ohanashi



田村さんは市役所職員と宮司の二足のわらじをはく

明治39年(1906年)の合祀令により、旧明木村内の主要な神社を合祀し創建された。鎮座地は、かつての大庄屋・瀧口家の近く。水の神、風の神、生産の神など農耕に関わる神様を御祭神に祀る。

11月の秋祭りには、2日の夜に神楽舞、3日には神輿が巡行。担ぎ手が足りないで神輿は軽トラで運ぶ。代々社家で現宮司の田村大弐さんは37代目。元は椿八幡宮の社家の一つで、祖父の代までは、椿八幡宮の神職も務めていた。田村さんは「氏子が少なくなり祭事の維持が難しくなってきた。できる限り維持したい。それが使命」と語る。

明木

波切りお不動さま



高台から海を見渡している

恵比須神社



12月のえびす講は子どものお祭りとしても親しまれる

厳島神社



2代藩主の毛利綱広公が1678年に宮島から勧請

Info

萩市椿東(越ヶ浜嫁泣湾沿い)
参拝自由 P 市営駐車場利用

Info

萩市椿東(越ヶ浜)
参拝自由 P 市営駐車場利用

Info

萩市椿東(越ヶ浜)
参拝自由 P 市営駐車場利用



越ヶ浜

旬の味・ふぐ

越ヶ浜の冬と言えば、花形と称されるふぐ漁。「王様」のとらふぐ、「女王」の真ふぐ、ともに冬から春先にかけて最盛期を迎え、山口県を代表する味覚として越ヶ浜の船から多く水揚げされる。



越ヶ浜の冬の味覚！



漁業集落・越ヶ浜の信仰や風習について教えてくれた石飛孝道さん

自然相手の漁業で栄えてきた越ヶ浜地区では、信仰が厚く独自の風習が続いている。以前、厳島神社は大晦日から初詣の行列でにぎわい、お初穂がたくさん上がっていたとか。お供えされたお神酒をいただき漁船にかけ、新年や秋の出港時に祝詞をあげていたそう。神社前の明神池に泳ぐ魚は漁師が放したもので、豊漁を願い神様へ奉納している。また、そばの高台には恵比須神社が鎮座。海で拾った石をお供えし豊漁を祈る風習も伝わる。越ヶ浜には遠洋に出る船もあり、「波切りお不動さま」には航海安全を願う姿が見られる。

まつぎはちまんぐう
松崎八幡宮



歴史は古く 650 年に宇佐八幡宮から勧請し建てられた。境内には祇園社と須佐之男命を祀る須佐神社がある。社前に 36 基ある石灯籠は益田家領主が参勤交代で江戸に行き、帰ってくるたびに奉納したもの。また、市内神社全ての狛犬を調べたという須佐公民館長・吉田満さんによると、松崎八幡宮は狛犬が特徴的。本殿に向かって右側に子抱き獅子がいる。年間を通して祭りがあるが、特に須佐の夏祭りは盛大で、4日間続く。7月25日、26日の祇園祭は、松崎八幡宮の祇園社から祇園車が出て、車の上で小学生女子たちが巫女舞をする。悪疫退散を願って始まった祭りだ。27日、28日は弁天祭り。小学生男子が巫女舞を舞う船で、えびす神社（三穂神社）から神様を女神様のいる弁天島へお連れし、翌日迎えに行く。

須佐

いかマルシェ スサノモノミトコ館



須佐といえど！

水槽のイカを店でさばいてもらい刺身で食べられる。モチモチのイカまんじゅうも美味！

Info

萩市須佐 429-4
08387-6-3380
平日 9:00 ~ 18:00、
土日祝 9:00 ~ 17:00
年末年始 (12/31、1/1)
あり



石灯籠は市指定文化財



子を抱く獅子の姿に注目

Info

萩市須佐 4094-1
08387-6-2310 (須佐公民館)
参拝自由
なし
(道路脇へ駐車可)



氏子総代の山田和男さんと大田直志さん

Info

萩市吉部上 2624
参拝自由
約 10 台



拝殿には迫力の天狗の面も



元旦祭には福引きも行われる

きべはちまんぐう
吉部八幡宮



参道両脇と社殿南側のスギの巨木は県指定の天然記念物

むつみ

むつみ神楽

神々に捧げる舞！



むつみ地域に伝わる神楽を継承しようと 1976 年に保存会が発足。石見神楽の流れをくむ八調子で、迫力ある舞を秋の大祭前夜祭などに披露。

Info

090-7343-9292
(むつみ神楽保存会・高橋さん)
むつみ神楽保存会



「吉部の八幡さま」と親しまれる産土神。延長 8 年 (930 年) に豊前国 (大分県) 宇佐宮より勧請し、鎌倉時代初期に現在の亀尾山に遷されたと伝わる。様々なご利益が期待されるが、農業との結びつきが色濃いのはコメ農家が多い地区ならではの。春季例祭の後、夏祭ご祈祷では虫退治を祈り、8 月には風鎮祭で風除けを願う。そして 10 月の秋季例大祭では収穫を喜び、前夜祭に神楽、当日は舞殿で青年有志が演劇や歌などの余興を催し、地区をあげて神様に感謝するそう。「子どもの頃は学校よりお祭りに行きたがるほど、家族で楽しんでいた」と氏子総代の山田さんと大田さん。11 月に神様に収穫を供える新嘗祭を行い、元日 0 時から 16 時まででは「お初詣袋」を供える元旦祭。祝詞の際に世帯名でお祓いするのは、家族の絆を大事にする地域性の表れかもしれない。

その道を進むひと -This is my way-



「テニスで健康寿命が延びることが実証されているんです」と柴田さん



成果追求型のアカデミー。選抜試験はなく本人の意志があれば入れる

どうしてその道をきわめるのか、深く聞きたくなる人がいます。そんな2人に会いに行きました。

シバケイ
スポーツショップ「48K」代表

柴田 圭さん

しばた けい・愛知県出身。大手スポーツクラブ勤務を経て、2021年に「48K」をオープン。スクール運営、テレビ番組のコメンテーターや地元企業の支援活動も行う。

——柴田さんの活動を追うドキュメンタリー映画制作の話があるそうですね。開店2年目とは思えないほどの活躍ですが、48Kを始められるまでのことを教えてください。

スポーツクラブ「ルネサンス」に勤務していました。全国転勤があり、萩に来る前は広島でした。次の拠点を探すなかで、妻の出身地・萩市は高齢化が全国平均より10年進んでいると知り、萩で健康維持の仕組みを作れば全国に通用する、やってみようと思いました。店舗の物件は「はぎビズ」からの紹介ですが、大家さんもテニスプレイヤーだったことで、ご縁ができました。2020年12月に萩市に引っ越し、

翌年1月に48Kをオープン。2人のスタッフはルネサンス時代の仲間で、「面白そう」と来てくれました。——48Kオープンから現在まで、どんなことがありましたか？

4月にテニスクールを始めると、予想以上に多くの人が入会してくれて100人以上が通っています。5月からは、商店街で「ブラタマチ」をスタート。コロナで中止もありましたが、毎月開催しています。10月には普通クラスとは別に試合に出場する成果追求型のアカデミーを開始。小学1年生から高校3年生まで28人が通っています。11月には市が管理し県の土地である「萩マリーナ」の苔に埋もれたテニスコート地域の方々と再生しました。結果、使用許可が降り大会なども行っています。

——「ブラタマチ」について教えてください。

完全に自主的なイベントです。日頃、高齢者の方から昔のことを聞いているうちに、商店街をにぎわすイベントが必要だと考えるようになり、多くの方の協力を得て開催しています。

48Kはミニ四駆レースやストリートテニスなど、親子で楽しめる場を作っています。

——2022年は何がありましたか？取材がきっかけで、コメンテーターとしてテレビ出演するようになり、声

ブラタマチ



毎月最終の日曜開催。萩の事業者が商店街に出店する。

Info

萩市東田町 58

0838-21-5535

🕒 火～金曜 11:00～19:00

土・日曜 11:00～18:00

🕒 月曜

📍 御成道たち駐車場

📷 48kshop

📱 hagi48K



をかけられることが増えました。8月には、再生した萩マリーナのコートでテニスの大会「48Kカップ」を開催しました。それと、大阪大学大学院スポーツ医学研究科に協力し、萩で実証実験を行うことになりました。テクノロジーで人々を健康にすることが目的です。高齢化先進地で実現できれば、全国の役に立てると思っています。——今後の目標やモットーにしていることはありますか？

「目の前にいる1人を全力で幸せにする」ということです。身近な家族や仲間を大切にするのが基本で、これからも、人と人がつながる場面を生み出し続けたいと思います。

華道家

桑羽 なゆこさん

くわば なゆこ・美祢市出身、萩市在住。幼い頃よりいけばなを身近に親しむ。2019年からは山口県内で初となる池坊中央研修学院研究員に就任し、全国を舞台に活躍する。



高校時代から馴染みある萩は「海の風景が好き」と話す

——老若男女から「なゆこさん」と親しまれ、美しく鮮烈なお花には若年層からも憧れの声が上がっています。いけばなとは、どんな風に出会われたのでしょうか？

幼い頃は草花で遊ぶことが多く、実家がお寺だったのでいけばなは身近でした。一時はイラストレーターやデザイナーを目指しましたが、肩の力を抜いたら馴染みのある世界が広がっていました。そんな時、「本物に射抜かれると逃れられない」ことを実感する先生に出会いました。先生がお花をさわると、花が歌い出したように感じるんです。それも、元気な歌からブルースまで幅広く、先生のような魔法の手にもなりたいたい！と必死でした。しかし、

先生の手は逆に、魔法を解いていたんです。お花が本来の姿で輝けるよう、花の声に耳を傾けていました。枝葉を思い通りにうまく整えようとしていた自分を見直すきっかけとなりました。

——お花をいけることは、どのようなことだと思いますか？

植物には本来、増殖機能や命がありますが、華道ではハサミで命を断ち切ってしまうことが多くあり、花をいけることで諸行無常感を悟ります。花の命をいただき、花の生きざまや個性を咲かせていけることによって、「命」という永遠なるものに通じることでもできます。また、ふと鉢を変えていくと、使用する花の中で主役が変わるんですよ。鉢は人生の例えのよう

でもあり、命って平等だなと感じています。

それと、華道の表現は個性がむき出しで、そこも面白いところです。とある会で作品を見た方が「作者に会いたい」とおっしゃっていました。花の中にある作者と通じ合えたんだと思うんです。そのことから、いけばなという表現はコミュニケーションでもあるなと思いました。

——2016年には、全米特派講師としてアメリカとカナダで指導されたんですよ。

池坊には海外支部が多く、活動が盛んで、私は3ヶ月で33ヶ所の支部をまわりました。研究員になる登竜門でもあり、試験をパスして年に最大3名が派遣されます。英語は全然話せないのですが、海外でも同じ道にすることで地域や歴史を超えてコミュニケーションできることに感激し、いけばなを誇りに思いました。

——なゆこさんの表現の源は？

生きとし生けるものである、命そのものの美しさです。中でも色彩に惹かれて、それが火種になり、創作意欲がわきます。そこからは「形にしたい」「消えないうちに具現化したい」となります。

——今後は、どのような課題や展望がありますか？

「守破離^{しゅはり}」という言葉の通り、教え



講師依頼や教室は、池坊ホームページから問い合わせ。熊谷美術館で行う「お正月花会」は、毎年末の恒例となっている。

Instagram: [nayuko_kuwaba](#)



好きな花の一つ、カキツバタの生花



「2022六角堂春のいけばな展」でのツバキを使った作品

を守り発展させながらも、型にとらわれず自分のカラーを出して表現していきたいと思います。また、池坊研究員としての役割も果たし、知見を積んでプロの道を究めていきたいと考えています。

3月には「山口県連合花展」が山口市の健康づくりセンターで、「春のいけばな展」が京都の六角堂で開催されますので、ぜひご覧ください。

はぎのさわらび 萩ノ早蕨

城下町の入り口で賑わいを見せるのは、むらた製菓が新たに手がけるわらび餅専門店「萩ノ早蕨」。店舗には、わらび餅やわらび餅ドリンク、わらび餅ソフトが並ぶ。こだわりは、長門峡を流れる清流の水を使用していること。天然の素材が、他にはない強みとなっている。また、わらび餅ドリンクやわらび餅ソフトにも、山口県産のいちごや萩産の夏みかんを使用。オープン後、予想を上回るほどの反響で、観光客から近隣の学生までが多く来店しているという。スタッフの吉村^{ちあき}千晶さんは「どの年代の方に来ていただいても、おいしいと言ってもらえるはず。今後も幅広い世代の方に来てほしい」と話す。



抹茶ラテにわらび餅をトッピングしたわらび餅ドリンクも人気



もっちりと瑞々しいわらび餅



店舗に立つ萩市出身の吉村さん

Info

萩市呉服町 2-58

0838-21-5018

🕒 9:00 ~ 17:00

🏠 不定

🅑 中央公園駐車場を利用

📍 haginodawarabi



レンタルスペース ゲンドウ'ズハウス



床貼りなどのDIYを一緒に手がけた友人と元藤さん（中央）

終活セミナーやエンディングノートの講師として活躍する元藤^{げんどう}はるみさんが、自宅そばの空き家となった一軒家を改修し、2022年7月にレンタルスペースをオープン。ワークショップや研修などイベントごとの他に、テレワークスペースとしても利用できる。「生まれ育った堀内に空き家が見られるようになり、人が集まる場所を作って地区に活気が生まれたらと一念発起しました。活用していただくことが大事なので、気軽にお問い合わせください」と元藤さん。現在リフォーム中のキッチンが完成したら、料理講師の資格も生かし、3月ごろにはお菓子などの体験教室も開催予定。今後はお風呂や庭の手入れも進め、宿泊施設を計画中。



テーブルやイス、Wi-Fiなどが揃う和室



第2月曜は筆文字アート教室を開催

Info

萩市堀内 251-2

080-1912-4293

🕒 9:00 ~ 16:00

利用料 1 時間 500 円

(要事前予約)

🅑 4 台



NEW OPEN

萩市に新しくオープンしたお店をご紹介します！

パップトドックリーフード PAP TODUK LEE FOOD

「本物の味を無添加で」というのが、「柚子屋本店」そして「萩の塩屋」を創業し、食品を届けてきた金優^{キムフー}さんの信念。新たに始めた無添加惣菜・玄米菜食弁当専門店の屋号「パップトドック」の意味は、「ごはんどうぼう」。おいしくて、ごはんがどんどん進む時に使う韓国語表現だ。食材は自然素材にこだわり、調味料は「萩の塩」と麴や味噌などの自家製発酵調味料。弁当は料理家・月森紀子さんが監修し、マクロビオティックを取り入れた。食べる人に、本物のおいしさを知り健康になって欲しいという。弁当・惣菜は前日までの予約制。キヌヤ、萩ファーマーズマーケットでも数量限定販売する。毎週日曜は野菜朝市も開催。



ベジタリアン弁当「にがり豆腐のチリソース」。内容は月替わり



韓国伝統の海苔巻き「キムパップ」



日曜の朝市。売り場はDIYで作った

Info

萩市椿東 2212-2 (中ノ倉)

080-6307-2219

🕒 11:30 ~ 12:30 (野菜朝市は日曜 8:00 ~ 12:00)

🌿 木・金曜

🅑 あり

📷 pap_toduk_lee_food



うまいもん処 ただいま



右から吉岡美由紀さん、健太郎さん。同級生の柏木太陽さん

2021年、萩城跡そばにオープンしたラーメン居酒屋。店名にはアットホームな店にしたいとの思いが込められている。看板メニュー「ただいまラーメン」は、こがしニンニクがたっぷり入ったやみつきになる味。大将の出身地・鹿児島県の郷土料理「地鶏の刺身」や「あご肉」が食べられるのも魅力。2022年には山口市に2号店「おかえりラーメン」もオープンした。オーナー吉岡美由紀さんは萩出身。大将の指導の元、次男・健太郎さんと同級生の柏木太陽さんが料理を学び、喜んでもらえるよう頑張っている。健太郎さんは鮮魚をさばく修業中で、今後の目標は、おいしい魚料理をメニューに加えることだそう。



濃厚スープの「ただいまラーメン」



「地鶏の刺身」は鹿児島家庭料理

Info

萩市堀内 124-4

050-1230-6772

🕒 11:00 ~ 23:00

🌿 木曜

🅑 あり

📷 umaimondokoro.tadaima



ヨルダン・ハシエミット王国のラーイヤ・ビン ト・アルルフセイン王女が萩市を表敬訪問

11月20日～21日、まちづくりで萩市と交流があるヨルダン・ハシエミット王国のラーイヤ・ビン・ト・アルルフセイン王女が萩市を表敬訪問されました。

王女は、「ヨルダン映画・写真展×萩まちじゅう博物館」の特別上映会に出席され、ヨルダン王国や難民キャンプの様子などを紹介されました。会場では、ヨルダンにある難民キャンプで生活する家族を描いたドキュメンタリー「タインニー・ソウルズ」が上映され、

萩ツインシネマのロビーでは、ペトラ遺跡や死海に代表されるヨルダンの観光スポットを紹介した写真展も行われました。



台湾立法院院長が外交および経済交流訪問団を 引率し、萩市を表敬訪問

11月27日～28日、日本の国会議長にあたる台湾立法院院長の游錫堃氏を団長とする訪問団が、経済や文化交流を通じ、国会外交を行うために訪日され、萩市を表敬訪問されました。

萩市と台湾台北市士林區は平成28年に友好交流協力に関する覚書を締結しました。これは、萩市出身で初代群馬県令の榎取素彦の次男・榎取道明が、台湾に渡り、芝山巖学堂で開始された学童教育に従事された事に端を発しま



す。榎取道明を含む日本人教育者6人の教師は「六氏先生」と呼ばれ、今も台湾の人々の間で語り継がれています。

萩市出身Jリーガー/ 鹿児島ユナイテッドFC (J3) 山本 駿亮選手が萩市を表敬訪問

12月15日、萩市出身で、現在、J3の鹿児島ユナイテッドFCに所属している山本駿亮選手が、萩市を表敬訪問され、シーズン終了の報告と萩市へユニホームを贈呈されました。

来シーズンは「J3優勝に貢献し、J2に昇格する。また、地元である萩市へ恩返しをしたい」と語っていました。



(問) 萩市スポーツ振興課 ☎0838-25-7311

笠山椿群生林 「椿」の開花宣言

12月15日、笠山椿群生林で「萩市の花」にも選ばれている、「椿」の開花宣言がありました。椿の花は、気象条件により、その年の開花時期が変わるため、萩市では、平成11年(1999)から基準木7本を指定し、基準木すべてが花をつけたときに開花宣言を行っています。

昨年は、11月から12月上旬の天候や気温が安定しており、例年ど



おりの開花宣言となりました。展望台周辺の広場では、開花が進んでおり、鮮やかな赤い花が見られます。今年も「萩・椿まつり(2月11日(祝)～3月19日(日))」が開催されます。

(問) 萩市観光課
☎0838-25-3139

令和5年萩市「二十歳のつどい」を開催

今年度、二十歳を迎えられた皆様の新たな門出をお祝いするとともに、ふるさと萩のことを想い開催します。

■日時 1月2日(月)休

○記念式典 午後1時30分～

■会場 萩市民館大ホール

■対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方(合計495人)

○萩地域422人、○川上地域2人、○田万川地域25人、○むつみ

県内初！メタバースを活用した「ふるさと納税」をスタート！

「ふるさと納税」をスタート！

萩市では、県内で初めてメタバースを活用した「ふるさと納税

キャンペーン」を実施しています。メタバース上に「ふるさと納税の

返礼品」を展示し、アバターで触れると萩市にふるさと納税することができるHPに移る仕組みです。

「メタバース」とは一言で表すと仮想空間のこと、全世界の人々との交流がゲームのような感覚で体験できる空間となっています。パソコンとインターネット接続環境があれば参加できます(ス

地域9人、○須佐地域20人、○旭地域8人、○福栄地域9人

(問) 萩市文化・生涯学習課

☎0838・25・3511



スマートフォンではできません。

■日時 1月31日(火)まで(予定)

■キャンペーン名

「萩市×SPECTRUMメタバース

ふるさと納税キャンペーン」

(問) 萩市DX推進室

☎0838・21・5477



萩ツインシネマを舞台にした映画「さよなら萩ツインシネマ」

2004年、民間の会社が経営を断念したため、北浦唯一の映画館を残そうと市民有志でNPO法人萩コミュニティシネマを設立し、経営を再開した「萩ツインシネマ」。

かつての映画館の賑わいを取り戻し、老舗映画館を盛り上げるため萩コミュニティシネマで映画制作をすることになりました。

【脚本・監督】榊 祐人(東京都出身、主な作品：「10年後の君へ(2021年)」、「たぬきがいた(2020年)」等

【出演者】升 毅、河野 宏紀、

柴田 寿美子

【上映日程】未定

(問) 萩ツインシネマ

☎0838-21-5510



11月24日、萩ふるさと大使の升毅さんが、萩ツインシネマを舞台にした映画「さよなら萩ツインシネマ」の撮影終了の報告のため、萩市を表敬訪問されました。この映画は、北浦唯一の映画館である「萩ツインシネマ」を盛り上げるため、NPO萩コミュニティシネマが制作しました。



升毅さんと柴田副市長

たご縁から、萩ふるさと大使(平成30年任命)としてご活躍されており、昨年8月の佐々部清監督追悼映画祭にゲスト出演されるなど、映画を通じて萩市のPRにご尽力していただいています。

萩ふるさと大使 升毅さんが萩市を表敬訪問

美味しい!

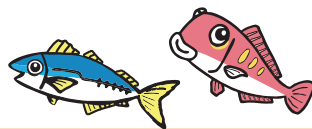
萩の地魚グルメ

期間

令和5年

1/5(木) ▶ 3/26(日)

食べて応援! 買って応援!



お問い合わせ 萩市水産課 TEL 0838-25-4195 (平日のみ)

天然とらふぐセットが当たる!

美味しい!

萩の地魚 プレゼント キャンペーン

キャンペーン参加店でのご食事や道の駅などでお買い物をし、レシート(2,000円以上の購入で1口)を集めて、応募すると抽選で天然とらふぐセットなどが当たります。

対象店舗 食べる 27店舗 (特別メニュー提供店舗含む)

買う 4か所 [道の駅 萩・さんさん三見、道の駅 萩しーまーと
いかマルシェ、道の駅 ゆとりパークたまがわ]

賞品

特賞 天然とらふぐセット
(30,000円相当) 3本

A賞 萩の地魚加工品セット
(5,000円相当) 10本

B賞 萩の地魚お食事券
(3,000円相当) 30本



写真はイメージです

萩にゃん。賞

萩の地魚夕食付
宿泊券 (25,000円相当)

ペア5組

応募者全員の中から
萩の地魚を食べられる
夕食付宿泊券が
当たります!



買いに行こう!

美味しい! 地魚イベント



1/7(土)

8:30より

第1土曜日

「たまがわの日」
スペシャルお魚市!

100円均一コーナーやお買得商品など盛りだくさん。

問 道の駅 ゆとりパークたまがわ TEL 08387-2-1150

2/1(水)

水

店内干物
プレゼント

先着
100名

2,000円以上お買い上げいただいた方に、店内干物(あじみりん、いわしみりん、さばみりん、剣先いか天日干し等々)いずれか1枚プレゼント。

問 いかマルシェ TEL 08387-6-3380

2/1(水)

水

エコバッグ
プレゼント

先着
200名

魚関連の商品を含む2,000円以上の買い物で道の駅オリジナルエコバッグをプレゼント。

問 道の駅 萩・さんさん三見 TEL 0838-27-0041

2/28(火)

火

2/26(日)

日

ガラポンくじ

当日館内お買い上げレシート

2,000円(税込)で1回の抽選。

鮮魚セットや萩の特産品などが当たる。

問 道の駅 萩しーまーと TEL 0838-24-4937



「萩・ひとに出会う旅」参加者募集！

萩市では、関係人口を創出し移住促進につなげる取り組みとして、既存の観光コンテンツとは一味違う「ヒト」、「モノ」、「コト」に出会う旅、「ヒトに出会うご縁の旅」を実施しています。

【日程】3月18日(土)～19日(日)（1泊2日）

【内容】ガイド付きサイクリングで町を周遊、移住者と交流など

【定員】10人（県外在住の方）

【料金】5,000円 / 1人（1泊3食付・税込）

（問）萩市おいでませ、豊かな暮らし応援課

☎ 0838-25-3360



↑詳しくはこちらへ

萩焼 兼田知明 作陶展

山口井筒屋で、13年ぶり2回目の個展の開催です。登り窯で焼かれた作品や土味を生かした作品が一堂に展示されます。

【とき】2月8日(水)～14日(火)

【会場】山口井筒屋 5階美術ギャラリー

（問）山口井筒屋 ☎ 083-902-1111

2023 酒器展

全国で活躍する工芸作家約100名のぐい呑み・酒器約300点が、一同に展示・販売されます。伝統の意匠美から前衛的な作風まで、作家の技術と美意識が生み出す多様で奥深い世界が楽しめます。萩焼は、岡田泰、渋谷英一、十三代三輪休雪の作品が出品されます。

【とき】1月11日(水)～23日(月)

10:00～20:00 ※最終日は17:00まで

【会場】福岡三越 4階岩田屋三越美術画廊

（問）福岡三越 ☎ 092-724-3111

特集
展示

発掘調査で明らかとなった 恵美須ヶ鼻造船所跡

平成27年に世界文化遺産の構成資産の一つとして登録され、萩市では史跡を構成する諸要素の特定や今後の整備に向けて発掘調査を継続しています。本年度で発掘調査が終了することから、発見された遺構を写真や図で紹介し、19世紀代の萩焼・小畑焼を中心に遺物や遺構に関する資料を展示します。

【期間】3月21日(火)祝まで

【場所】萩博物館 人と自然の展示室

（問）萩博物館 ☎ 0838-25-6447



浜崎旧正月提灯まつり

浜崎伝建地区内の文化財施設「旧山村家住宅」周辺では、軒先に提灯を飾り、浜崎の町並みを演出します。また、「萩城下の古き雛たち」（2月3日(金)～4月3日(月)）開催の期間中には、旧山村家住宅内にて雛人形とあわせて「萩の提灯」を展示予定です。

【とき（屋外）】1月20日(金)～2月4日(土)
（旧正月新年：1月22日）

【とき（屋内）】1月20日(金)～4月3日(月)

【場所】旧山村家住宅（休館日：水曜日）

※入館料は無料です。

（問）萩市文化財保護課 ☎ 0838-25-3835



第33回全国椿サミット萩大会

全国のツバキ愛好家が一同に集います。萩市での開催は、平成23年以来4回目となります。

【とき】3月18日(土)・19日(日)

【会場】萩市民館ほか
(問) 全国椿サミット萩大会実行委員会事務局
(萩市観光課内)

☎ 0838-25-3160



ジュウガツザクラが見頃です

陶芸の村公園の隣接広場に、ジュウガツザクラが開花しています。毎年10月から翌年の4月まで花が見られますが、今回は例年より遅く開花が始まりましたので、現在見頃を迎えています。



萩博物館

☎ 0838-25-6447



冬期特別展

ヒストリカル・スターズ

～萩の先人たちが見た星空～

会期 3月5日(日)まで

萩ゆかりの歴史上の人物も見上げていたであろう昔の星空を再現したシミュレーション映像や、江戸時代の天体観望に使われた星図、彗星・流星群の観望記録などの歴史資料も展示します。



萩阿武広域イベント

萩市と阿武町では、定住自立圏共生ビジョンに基づいた施策を展開しています。

この度、萩市と阿武町に興味や関心を持っていただくため、地元で活躍中の地域おこし協力隊OBが東京に出向き、関東在住の方を対象に交流会を開催します。ぜひ、お越しください。

【日時】2月11日(土) 13:30～17:00

【場所】HAPON (東京都新宿区西新宿7-4-4 武蔵ビル5階)

(問) 萩市おいでませ、豊かな暮らし応援課

☎ 0838-25-3360



↑詳しくはこちらへ

会員募集！

全国のネットワーク会員に、年4回隔月で郵送
発行月：1・4・7・10月号(1994年10月創刊)
会費：一般2,000円、特別賛助10,000円

山口県立萩美術館・浦上記念館

特別展示 現在形の陶芸 萩大賞展Ⅵ

【会期】1月2日(月)～2月26日(日)

国内外で活動するすべての陶芸家を対象にした公募展です。入選した72件の作品が展示されます。

2月12日(日)のアーティストトークでは、入選した萩焼作家 玉村信一、田原崇雄(長門市)による作品解説が行われます。

※要事前予約(電話またはWEBにて申し込み)

☎ 0838-24-2400



増原嘉央「紅白鮮 斜陽-2209-」2022年(萩大賞受賞作品)

